

碓東小通信 培根



安中市立碓東小学校

令和4年7月20日

NO.12

文責：峰岸

夏休みがはじまります

1学期中は、学校の教育活動にご理解とご協力をありがとうございました。子供たちが毎日元気に登校してくれたことが、私たち教職員にとって何よりも嬉しいことです。

1学期はコロナが比較的落ち着いていたこともあり、各学年で子供たちの成長につながる行事を実施することができました。特に、5年生のはまゆう山荘での林間学校、6年生の日光への修学旅行と宿泊を伴う行事ができたことは大きな成果でした。保護者の皆さまには、様々なことで、この1学期間大変お世話になりました。

明日から39日間の夏休みがはじまります。学校から配付された「夏休みの過ごし方」をご一読いただき、子どもたちが夏休みを安全、そして有意義に過ごせますよう、ご配慮をお願いできればと思います。



また、本日、通知表「あゆみ」をお渡しいたしました。「あゆみ」の「あ」は、「あたらしい目標を見つけるため」、「ゆ」は「夢を叶える力を付けるため」、「み」は「魅力ある自分に出会うため」です。ご家庭におかれましては、お子さんの頑張りをしっかりと認めたり、励ましたりしていただき、2学期の意欲化へと繋がる言葉がけをお願いできればと思います。なお、今年度から『あゆみ』の表紙にあった「担任印」と「保護者印」を省略させていただきました。「保護者印」の代わりに、「保護者から」の欄に、『あゆみ』をご覧になっての感想や夏休みにお子さんががんばったことなどを記入していただければと思います。2学期からの支援に生かしていきたいと思っています。



夏休み中の平日は学校に日直を置き職員がおりますが、8月10日(水)～8月16日(火)までは、安中市内の小中学校が、学校閉庁日になっていて、日直もおりません。

学校閉庁日中の事故やケガ、コロナ関連等での学校への緊急連絡先は、以下のとおりとさせていただきますのでよろしく申し上げます。

碓東小学校では、緊急時に備え「無応答時転送」の機能を電話に入れてあります。学校に電話をした際、職員が不在の場合でも、一定時間お持ちいただく教頭宛に転送されます。すぐに出られないときは、留守電の音声ガイダンスが流れますので、「お名前・ご用件・連絡先」を留守録してください。すぐにかかけ直したいと思います。(あくまでも緊急連絡の場合のみでお願いします)

碓東小学校 027-382-4325

特別支援育成会費集計報告

特別支援育成会費では、お世話になりました。おかげさまで、碓東小学校では、88名の方に計182口ものご協力をいただき、碓東小としての会費の総額が36,400円となりました。ご協力ありがとうございました。

終業式の話より

1学期が終わります。みなさんにとっては、どんな1学期でしたか？先生にとってはなかなか幸せな1学期でした。何より、碓東小のみなさんが、このように元気に1学期の終業式を迎えられました。これが先生の一番の幸せのもとです。

さて、明日から夏休みに入ります。今年の夏休みは、7月21日から8月28日です。全部で39日間あります。今は長いと思いますが、夏休みが終わる頃には、毎年短かったなと思うのが夏休みです。しっかり目標を決めてがんばって欲しいと思います。

先生からみなさんに夏休みに目標にしてもらいたいことがあります。それは、「家族思いの子ども」になってくださいということです。夏休みには、家族と一緒にいる時間が多くなります。「家族思いの子ども」になるのには、絶好のチャンスです。「家族思いの子ども」になるためにしてもらいたいことは3つです。

まず、その第1歩。今日、家に帰ったら、家族の人にお礼を言いましょ。う。「1学期、無事に学校に通うことができました。ありがとうございました。」とね。そして、これからは、夏休み中、いろいろなことに対して、感謝の言葉を言うように心がけましょ。それが「家族思いの子ども」になる第一歩です。

2つ目。夏休み中は家族のことを思って、お手伝いをましょ。お手伝いを一生懸命やることは家族を大切にすることです。花壇の水やり、草取り、掃除、洗濯物をたたむなど、やろうと思えば手伝うことはいろいろあります。でも、たくさんはできないでしょうから、一つか二つ決めて、続けるようにましょ。

3つ目。あなたの夢を育ててください。どうして、それが「家族思いの子ども」にな

ることと関係があるのって不思議に思うかもしれませんが、ちゃんと関係があります。自分の子どもが、将来の夢をもって、それを話すようになることは、お家の人にとってとってもうれしいことなんです。「家族思いの子ども」としては、ぜひ、自分の将来の夢をもち、それをお家の人に話ましょ。

僕の夢は一流のプロ野球選手になることです。そのためには中学、高校と全国大会に出て活躍しなければなりません。活躍できるようにするために練習が必要なんです。僕は三才の時から練習を始めています。三歳から七歳までは半年くらいやっていましたが、三年生の時から今までは三百六十五日中三百六十日は熱い練習をやっています。だから、一週間で友達と遊べる時間は五、六時間です。こんなに練習をやっているのだから、必ずプロ野球の選手になれると思います。そして、その球団は中日ドラゴンズか、西武ライオンズです。ドラフト入団で契約金は一億円以上が目標です。僕が自信のあるのは投手が打撃です。去年の夏、僕たちは全国大会に行きました。そしてほとんどの投手を見てきました。自分が大会ナンパワン選手と確信でき、打撃では県大会四試合のうちホームラン三本を打ちました。そして全体を通じた打率は五割八分三厘でした。このように自分でも納得のいく成績でした。そして僕たちは一年間負け知らずで野球ができました。だからこの調子でこれからもがんばります。そして、僕が一流の選手になって試合に出られるようになったら、お世話になった人に招待券を配って応援してもらおうのも夢の一つです。とにかく一番大きな夢は野球選手になることです。

僕の夢

△子供たちに紹介したイチロー選手の夢

夏休みにはいつもより時間があります。自分の夢をもち、それを育てるためには、夏休みにはいろいろなことを「やってみる」「調べてみる」「考えてみる」ことが大切です。ぜひ、がんばってください。

では、夏休みは「家族思いの子ども」になるようにがんばり、8月29日には元気に会いましょ。